

お 知 ら せ  
平成 2 2 年 8 月 1 3 日  
名古屋地方気象台

平成 2 2 年 8 月 1 2 日に愛知県豊橋市で発生した突風について  
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

8 月 12 日 11 時 30 分頃に豊橋市神野新田町～牟呂市場町～牟呂町で突風が発生し、住家一部損壊などの被害が発生した。

このため 13 日、名古屋地方気象台は職員を気象庁機動調査班として派遣し、現地調査を実施した。

結果は以下のとおりである。

1 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性はあるが特定できなかった。

(竜巻の可能性を示す根拠)

- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 被害や痕跡は線状に分布していた。
- ・ 激しい風はごく短時間であったという証言が複数あった。

(特定に至らなかった理由)

- ・ 明確な漏斗雲や渦の目撃情報や耳鳴り等の体感情報は得られなかった。
- ・ 被害や痕跡から推定した風向も概ね一様で、収束性や回転性は見られなかった。

2 強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールで F0 以下と推定した。

(根拠)

- ・ 倉庫や住家の一部損壊はあったが、周囲の状況から F0 との特定には至らなかった。

本件の問い合わせ先  
名古屋地方気象台 防災業務課  
電話 0 5 2 - 7 5 1 - 5 1 2 4